

様式第14号（第5条関係）

令和 4年 4月 1日

笠岡市長 殿

所在地 笠岡市山口1805-3
 協議会名 新山地区自治会
 協議会長名 会長 代行 山部 明道

まちづくり計画策定状況： ○ 策定済み ● 未策定

令和 4 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）交付申請書

笠岡市魅力あるまちづくり交付金の交付を受けたいので、笠岡市魅力あるまちづくり交付金交付要綱第5条の規定により、関係書類を添えて申請します。

記

1 交付申請額 1,250,000 円

〔内訳〕

（単位：円）

活動No (優先順位)	活動名	インフラ上 限加算対象	申請額
1	はと麦味噌の製造販売		200,000
2	にいやま草刈隊「新栄会」		100,000
3	新山食堂		350,000
4	井笠鉄道記念館まつり		300,000
5	会報誌の発行		150,000
6	花の植栽事業		150,000

【添付書類】

- 笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）活動計画書（様式第15号）
- 笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）収支予算書（様式第16号）
- まちづくり計画（地域計画）などの計画書類（既に策定済みの地域のみ）
- その他参考となる書類

様式第15号（第5条関係）

令和 4 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）活動計画書

協議会名 新山地区自治会

活動No	1
活動名	はと麦味噌の製造販売

1 目的、活動実施により期待される効果

【目的】	新山に40年以上前から伝わる特産品「はと麦味噌」が高齢化に伴い途絶えていた。「あの味をもう一度」と、当初は自家用に有志が集まり始まった。口コミで販売も行い、好評を得ており、特産品としてどんどん広げていきたい。
【効果】	高島屋笠岡フェアや地元のイベントに出品したり、リピーターも増えて、販売は順調である。スタッフも楽しく製造販売でき、スキルアップ・モチベーション向上につながる。

2 実施期間

令和 4 年 4 月 1 日 ～ 令和 5 年 3 月 31 日
 (計画期間 年中 年目)

3 実施場所

とくら屋敷の味噌部屋と味噌蔵

4 活動に関わる人数・団体（予定）

○総人数： 315 人（ア＋イ）
 （内訳）企画運営に関わる人数： 15 人（ア）
 その他関係人数（当日参加者等）： 300 人（イ）
 ○団体：（団体名） はと麦味噌の会，（団体名） 新山地区自治会
（団体名），（団体名）

5 実施内容

無添加で健康にもよい「はと麦味噌」を今後も自信をもって製造販売したい。広報活動にも力を入れて、広く知ってもらい販売していく。原材料はと麦の笠岡での栽培について、検討していく。

6 予算額

1,000,000 円（うち交付金分 200,000 円）

※ 複数年活動の場合は、実施内容及び予算額の欄に、計画期間中の年度ごとの内容がわかるように記載すること。

様式第16号（第5条関係）

令和 4 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）収支予算書

協議会名 新山地区自治会

活動No	1
活動名	はと麦味噌の製造販売

【収入の部】

(単位：円)

費目	金額	摘要
市交付金	200,000	当該年度分
		前年度からの繰越分
その他収入	800,000	
味噌売上	800,000	
計	1,000,000	

【支出の部】

(単位：円)

費目	金額	摘要
報償費	200,000	別紙《収支予算内訳書》のとおり
旅費	0	〃
需用費	355,000	〃
役務費	2,000	〃
使用料及び賃借料	30,000	〃
備品購入費	0	〃
備品購入修繕積立金	413,000	〃
	0	〃
計	1,000,000	

※ 収入及び支出の区分欄は、適宜変更して使用すること。

《収支予算内訳書 1》

報償費

内 容	金 額	積 算
記入例) 講師謝礼	50,000	10,000円×5回
報償費	200,000	全日1,000円×延べ90人、半日500円×延べ220人(自主財源充 当)
計	200,000	

旅費

内 容	金 額	積 算
記入例) アドバイザー旅費	15,400	岡山駅⇄笠岡駅 1,540円×10回=15,400円
計	0	

需用費

内 容	金 額	積 算
記入例) 飲料費	8,000	作業用お茶代100円×20人×4回
光熱水費	40,000	前年度実績39,502円(自主財源充当)
原材料	240,000	米30kg8,000円×9回、ほと麦118,000、大豆・塩他50,000円 (40,000円自主財源充当)
販売容器	55,000	大@30円×1,000個、小@25円×1,000個(自主財源充当)
消耗品	20,000	脱酸素剤6,000円、ラベル用紙3,000円、ペーパータオル他 11,000(自主財源充当)

《収支予算内訳書2》

需用費

内 容	金 額	積 算
計	355,000	

役務費

内 容	金 額	積 算
記入例) ハガキ代	5,040	連絡用ハガキ63円×20人×4回=5,040円
保険料	2,000	損害保険料 前年実績1,860円(自主財源充当)
計	2,000	

《収支予算内訳書3》

使用料及び賃借料

内 容	金 額	積 算
記入例) 集会所使用料	5,000	500円×10回=5,000円
味噌部屋使用料	30,000	年間使用料(自主財源充当)
計	30,000	

備品購入費

内 容	金 額	積 算
記入例) 動画撮影用ハン ディーカメラ	31,818	ソニー デジタルビデオカメラ 31,818円×1台
計	0	

備品購入修繕積立金

内 容	金 額	積 算
備品購入修繕積立金	413,000	次年度以降、備品購入、修繕 積立金(自主財源充当)
計	413,000	

0

内 容	金 額	積 算
計	0	

※欄が足りない場合は協働のまちづくり課へ連絡ください。

様式第15号（第5条関係）

令和 4 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）活動計画書

協議会名 新山地区自治会

活動No	2
活動名	にいやま草刈隊「新栄会」

1 目的、活動実施により期待される効果

目的	<p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p>
効果	<p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p>

2 実施期間

令和 4 年 4 月 1 日 ～ 令和 5 年 3 月 31 日
 (計画期間 1 年中 1 年目)

3 実施場所

新山地区内

4 活動に関わる人数・団体（予定）

○総人数： 60 人（ア+イ）
 （内訳）企画運営に関わる人数： 30 人（ア）
 その他関係人数（当日参加者等）： 30 人（イ）
 ○団 体： （団体名） にいやま新栄会 ， （団体名） 新山地区自治会
 （団体名） ， （団体名）

5 実施内容

家の周りや耕作放棄地、空き家、川土手などの草刈りを請け負う。

6 予算額

170,000 円（うち交付金分 100,000 円）

※ 複数年活動の場合は、実施内容及び予算額の欄に、計画期間中の年度ごとの内容がわかるように記載すること。

様式第16号（第5条関係）

令和 4 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）収支予算書

協議会名 新山地区自治会

活動No	2
活動名	にいやま草刈隊「新栄会」

【収入の部】

(単位：円)

費目	金額	摘要
市交付金	100,000	当該年度分
		前年度からの繰越分
その他収入	70,000	
依頼者より	70,000	
計	170,000	

【支出の部】

(単位：円)

費目	金額	摘要
報償費	70,000	別紙《収支予算内訳書》のとおり
旅費	0	〃
需用費	97,000	〃
役務費	0	〃
使用料及び賃借料	0	〃
備品購入費	0	〃
自動車税	3,000	〃
	0	〃
計	170,000	

※ 収入及び支出の区分欄は、適宜変更して使用すること。

《収支予算内訳書2》

需用費

内 容	金 額	積 算
計	97,000	

役務費

内 容	金 額	積 算
記入例) ハガキ代	5,040	連絡用ハガキ63円×20人×4回=5,040円
計	0	

《収支予算内訳書 3》

使用料及び賃借料

内 容	金 額	積 算
記入例) 集会所使用料	5,000	500円×10回=5,000円
計	0	

備品購入費

内 容	金 額	積 算
記入例) 動画撮影用ハン ディーカメラ	31,818	ソニー デジタルビデオカメラ 31,818円×1台
計	0	

自動車税

内 容	金 額	積 算
軽自動車税	2,400	トラクター軽自動車税
計	3,000	

0

内 容	金 額	積 算
計	0	

※欄が足りない場合は協働のまちづくり課へ連絡ください。

様式第15号（第5条関係）

令和 4 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）活動計画書

協議会名 新山地区自治会

活動No	3
活動名	新山食堂

1 目的、活動実施により期待される効果

【目的】	偏食になりがちな高齢者の昼食を、地域みんなで楽しくバランスよく食べようと、1食300円で食堂を始めた。
【効果】	季節感や栄養バランスの取れた食事をとることができる。また、顔を合わせ情報交換したり、会話をしたりすることで、認知症予防にもつながる。

2 実施期間

令和 4 年 4 月 1 日 ～ 令和 5 年 3 月 31 日
 (計画期間 年中 年目)

3 実施場所

土倉記念館

4 活動に関わる人数・団体（予定）

○総人数： 1,360 人（ア＋イ）
 （内訳）企画運営に関わる人数： 60 人（ア）
 その他関係人数（当日参加者等）： 1,300 人（イ）
 ○団 体： （団体名） 新山食堂スタッフ ， （団体名） 新山地区自治会
（団体名） ， （団体名）

5 実施内容

コロナの影響で土倉記念館での会食は難しくなり、テイクアウトで、1食300円で提供する。月1回、毎月15日の開催とする。

6 予算額

710,000 円（うち交付金分 350,000 円）

※ 複数年活動の場合は、実施内容及び予算額の欄に、計画期間中の年度ごとの内容がわかるように記載すること。

様式第16号（第5条関係）

令和 4 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）収支予算書

協議会名 新山地区自治会

活動No	3
活動名	新山食堂

【収入の部】

(単位：円)

費目	金額	摘要
市交付金	350,000	当該年度分
		前年度からの繰越分
その他収入	360,000	
利用者負担金	310,000	
地元負担	50,000	
計	710,000	

【支出の部】

(単位：円)

費目	金額	摘要
報償費	170,000	別紙《収支予算内訳書》のとおり
旅費	0	〃
需用費	463,000	〃
役務費	0	〃
使用料及び賃借料	18,000	〃
備品購入費	59,000	〃
	0	〃
	0	〃
計	710,000	

※ 収入及び支出の区分欄は、適宜変更して使用すること。

《収支予算内訳書 1》

報償費

内 容	金 額	積 算
記入例) 講師謝礼	50,000	10,000円×5回
報償費	169,500	全日1,000円×延べ110人、半日500円×延べ110人、車300円×15回
計	170,000	

旅費

内 容	金 額	積 算
記入例) アドバイザー旅費	15,400	岡山駅⇄笠岡駅 1,540円×10回=15,400円
計	0	

需用費

内 容	金 額	積 算
記入例) 飲料費	8,000	作業用お茶代100円×20人×4回
お弁当パック	53,000	@30円×1,100個、@100円×200個
箸・おしぼり・袋	18,750	(箸5円・おしぼり5円・袋5円)×1,250個
消耗品	34,000	ラップ、キッチンペーパー・洗剤他 (前年実績38,240円) (自主財源充当)
食材費	297,000	1回27,000円×11回 (前年実績 平均27,000円/回) (自主財源充当)
光熱水費	60,000	水道料・電力料 前年度実績60,000円(自主財源充当)

《収支予算内訳書 2》

需用費

内 容	金 額	積 算
計	463,000	

役務費

内 容	金 額	積 算
記入例) ハガキ代	5,040	連絡用ハガキ63円×20人×4回=5,040円
計	0	

《収支予算内訳書3》

使用料及び賃借料

内 容	金 額	積 算
記入例) 集会所使用料	5,000	500円×10回=5,000円
血圧計リース料	17,500	4月～6月リース料12,550円、再リース料(7～R5.3月)4,950円
計	18,000	

備品購入費

内 容	金 額	積 算
記入例) 動画撮影用ハンディカメラ	31,818	ソニー デジタルビデオカメラ 31,818円×1台
炊飯器 (1升炊)	58,080	パナソニック炊飯器 58,080円×1台
計	59,000	

0

内 容	金 額	積 算
計	0	

0

内 容	金 額	積 算
計	0	

※欄が足りない場合は協働のまちづくり課へ連絡ください。

様式第15号（第5条関係）

令和 4 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）活動計画書

協議会名 新山地区自治会

活動No	4
活動名	井笠鉄道記念館まつり

1 目的、活動実施により期待される効果

目的	市内だけでなく、県外からの鉄道愛好家や家族連れの来場も多く、人気のスポットとなっている。鉄道記念館まつりを開催し、広く多くの方の小さな村「新山」の良さをアピールしていきたい。
効果	3年続けて中止となっている。コロナ対策等をしっかり検討して、開催したい。地区内外の各種団体と連携し、楽しい祭りを開催し、広く新山をアピールしていく。

2 実施期間

令和 4 年 7 月 1 日 ～ 令和 5 年 3 月 31 日
 (計画期間 年中 年目)

3 実施場所

井笠鉄道記念館
 JA晴れの国岡山農協 笠岡北支店駐車場
 光陽産業 駐車場

4 活動に関わる人数・団体（予定）

○総人数： 720 人（ア＋イ）
 （内訳）企画運営に関わる人数： 70 人（ア）
 その他関係人数（当日参加者等）： 650 人（イ）
 ○団 体： （団体名） 新山地区自治会 ， （団体名） 新山婦人会・駅前地区
 （団体名） 消防団・新栄会 ， （団体名） 新山地域安全パトロール隊

5 実施内容

ミニSLの無料乗車、地元保育園児の演武、井笠鉄道の懐かしい映像、少林寺憲法の演武、カラオケ、発動機の運転会、餅投げ、各種バザー、鉄道模型・復活した井笠バスの展示など

6 予算額

300,000 円（うち交付金分 300,000 円）

※ 複数年活動の場合は、実施内容及び予算額の欄に、計画期間中の年度ごとの内容がわかるように記載すること。

様式第16号（第5条関係）

令和 4 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）収支予算書

協議会名 新山地区自治会

活動No	4
活動名	井笠鉄道記念館まつり

【収入の部】

(単位：円)

費目	金額	摘要
市交付金	300,000	当該年度分
		前年度からの繰越分
その他収入	0	
計	300,000	

【支出の部】

(単位：円)

費目	金額	摘要
報償費	70,000	別紙《収支予算内訳書》のとおり
旅費	0	〃
需用費	35,000	〃
役務費	4,000	〃
使用料及び賃借料	191,000	〃
備品購入費	0	〃
	0	〃
	0	〃
計	300,000	

※ 収入及び支出の区分欄は、適宜変更して使用すること。

《収支予算内訳書2》

需用費

内 容	金 額	積 算
計	35,000	

役務費

内 容	金 額	積 算
記入例) ハガキ代	5,040	連絡用ハガキ63円×20人×4回=5,040円
郵送料	3,360	通知郵送料84円×40通
計	4,000	

《収支予算内訳書3》

使用料及び賃借料

内 容	金 額	積 算
記入例) 集会所使用料	5,000	500円×10回=5,000円
ミニSL使用料	120,000	別紙見積書の通り
音響設備使用料	71,000	別紙見積書の通り
計	191,000	

備品購入費

内 容	金 額	積 算
記入例) 動画撮影用ハンディーカメラ	31,818	ソニー デジタルビデオカメラ 31,818円×1台
計	0	

0

内 容	金 額	積 算
計	0	

0

内 容	金 額	積 算
計	0	

※欄が足りない場合は協働のまちづくり課へ連絡ください。

様式第15号（第5条関係）

令和 4 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）活動計画書

協議会名 新山地区自治会

活動No	5
活動名	会報誌の発行

1 目的、活動実施により期待される効果

【目的】	「新山地区自治会」や「まちづくり」の活動や地区内の色々な情報を地区民に発信する。そして、理解と協力を得る。
【効果】	自治会やまちづくりの活動など、様々な情報を地区民に知ってもらうことができる。興味を持ってもらい、理解と協力をえることができる。

2 実施期間

令和 4 年 4 月 1 日 ～ 令和 5 年 3 月 31 日
 (計画期間 1 年中 1 年目)

3 実施場所

新山地区全戸（公共施設・企業を含む）

4 活動に関わる人数・団体（予定）

○総人数： 1,550 人（ア＋イ）
 （内訳）企画運営に関わる人数： 50 人（ア）
 その他関係人数（当日参加者等）： 1,500 人（イ）
 ○団 体： （団体名） 行政協力委員 ， （団体名） 新山婦人会
 （団体名） 新山地区自治会 ， （団体名）

5 実施内容

毎月1回、「新山自治会報」（A4 両面カラー印刷）を作成し、新山婦人会や行政協力委員が全戸に配布する。
 発行回数 12回
 内容 活動計画、活動報告、地区内の情報 など

6 予算額

150,000 円（うち交付金分 150,000 円）

※ 複数年活動の場合は、実施内容及び予算額の欄に、計画期間中の年度ごとの内容がわかるように記載すること。

様式第16号（第5条関係）

令和 4 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）収支予算書

協議会名 新山地区自治会

活動No	5
活動名	会報誌の発行

【収入の部】

(単位：円)

費目	金額	摘要
市交付金	150,000	当該年度分
		前年度からの繰越分
その他収入	0	
計	150,000	

【支出の部】

(単位：円)

費目	金額	摘要
報償費	5,000	別紙《収支予算内訳書》のとおり
旅費	0	〃
需用費	145,000	〃
役務費	0	〃
使用料及び賃借料	0	〃
備品購入費	0	〃
	0	〃
	0	〃
計	150,000	

※ 収入及び支出の区分欄は、適宜変更して使用すること。

《収支予算内訳書2》

需用費

内 容	金 額	積 算
計	145,000	

役務費

内 容	金 額	積 算
記入例) ハガキ代	5,040	連絡用ハガキ63円×20人×4回=5,040円
計	0	

《収支予算内訳書3》

使用料及び賃借料

内 容	金 額	積 算
記入例) 集会所使用料	5,000	500円×10回=5,000円
計	0	

備品購入費

内 容	金 額	積 算
記入例) 動画撮影用ハン ディーカメラ	31,818	ソニー デジタルビデオカメラ 31,818円×1台
計	0	

0

内 容	金 額	積 算
計	0	

0

内 容	金 額	積 算
計	0	

※欄が足りない場合は協働のまちづくり課へ連絡ください。

様式第15号（第5条関係）

令和 4 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）活動計画書

協議会名 新山地区自治会

活動No	6
活動名	花の植栽事業

1 目的、活動実施により期待される効果

【目的】	「花の塔」、「井笠鉄道記念館」に季節の花を咲かせ、新山地区をきれいにしたい。
【効果】	J A晴れの国岡山笠岡市他支店横の花の塔や井笠鉄道記念館にきれいな花が咲き、環境美化になる。

2 実施期間

令和 4 年 4 月 1 日 ～ 令和 5 年 3 月 31 日
 (計画期間 1 年中 1 年目)

3 実施場所

「花の塔」、「井笠鉄道記念館」、新山地区内

4 活動に関わる人数・団体（予定）

○総人数： 30 人（ア＋イ）
 （内訳）企画運営に関わる人数： 30 人（ア）
 その他関係人数（当日参加者等）： 人（イ）
 ○団 体： （団体名） 新山地区自治会 ， （団体名） ヴィレッジ興産
 （団体名） ， （団体名）

5 実施内容

5月～6月ペチュニア、8月ポーチュラカ、11月～12月葉ボタン・ビオラ など、季節の花をプランターに植え、花の塔や井笠鉄道記念館に飾る。
 定期的に水やり草取り等を行う。

6 予算額

150,000 円（うち交付金分 150,000 円）

※ 複数年活動の場合は、実施内容及び予算額の欄に、計画期間中の年度ごとの内容がわかるように記載すること。

様式第16号（第5条関係）

令和 4 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）収支予算書

協議会名 新山地区自治会

活動No	6
活動名	花の植栽事業

【収入の部】

(単位：円)

費目	金額	摘要
市交付金	150,000	当該年度分
		前年度からの繰越分
その他収入	0	
計	150,000	

【支出の部】

(単位：円)

費目	金額	摘要
報償費	15,000	別紙《収支予算内訳書》のとおり
旅費	0	〃
需用費	135,000	〃
役務費	0	〃
使用料及び賃借料	0	〃
備品購入費	0	〃
	0	〃
	0	〃
計	150,000	

※ 収入及び支出の区分欄は、適宜変更して使用すること。

《収支予算内訳書2》

需用費

内 容	金 額	積 算
計	135,000	

役務費

内 容	金 額	積 算
記入例) ハガキ代	5,040	連絡用ハガキ63円×20人×4回=5,040円
計	0	

《収支予算内訳書3》

使用料及び賃借料

内 容	金 額	積 算
記入例) 集会所使用料	5,000	500円×10回=5,000円
計	0	

備品購入費

内 容	金 額	積 算
記入例) 動画撮影用ハン ディーカメラ	31,818	ソニー デジタルビデオカメラ 31,818円×1台
計	0	

0

内 容	金 額	積 算
計	0	

0

内 容	金 額	積 算
計	0	

※欄が足りない場合は協働のまちづくり課へ連絡ください。